

ORACLE

テレワーク時代に必要なコンテンツ管理基盤 **Oracle Content and Experience**

日本オラクル株式会社
クラウド事業戦略統括
クラウドプラットフォームソリューション部



以下の事項は、弊社の一般的な製品の方向性に関する概要を説明するものです。また、情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。以下の事項は、マテリアルやコード、機能を提供することをコミットメント（確約）するものではないため、購買決定を行う際の判断材料になさらないで下さい。

オラクル製品に関して記載されている機能の開発、リリースおよび時期については、弊社の裁量により決定されます。

OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

アジェンダ

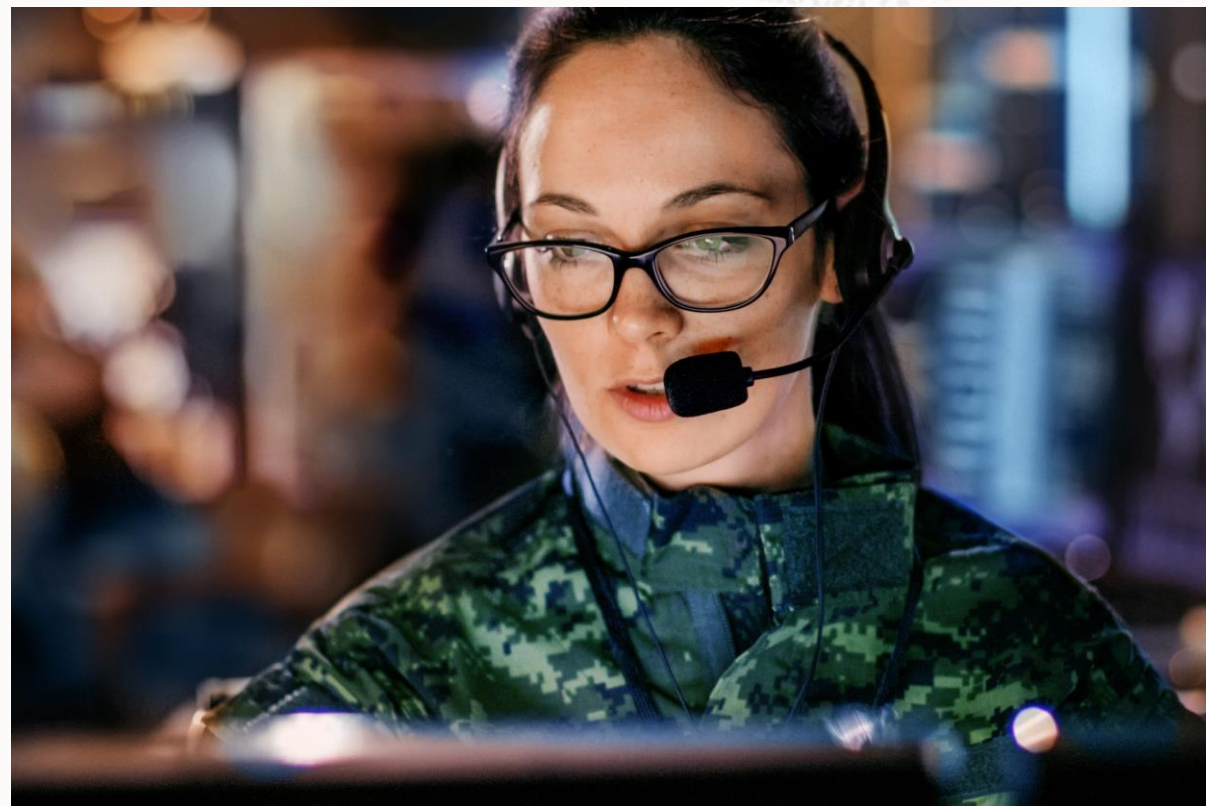
- 1 はじめに
- 2 緊急テレワーク実施に伴うクラウドファイル共有
- 3 オンライン研修、受講を可能にするコンテンツ管理基盤
- 4 テレワークを支援するスピーディーなWebサイト作成
- 5 価格



1. はじめに

テレワークになり、環境が大きく変化

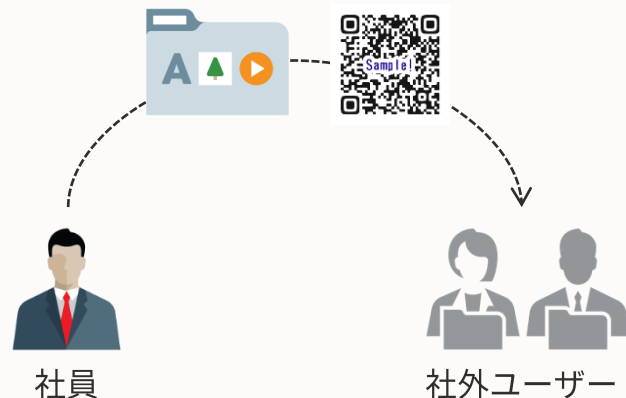
- 全ての業種：
 - 自宅から会議への参加、それに必要なファイル共有
 - オンライントレーニング
 - オンラインコミュニケーション
- 学校：
 - オンライン学習、受講
 - レポートの提出



いかにスピーディーに対応できるかが、今後の大きな鍵

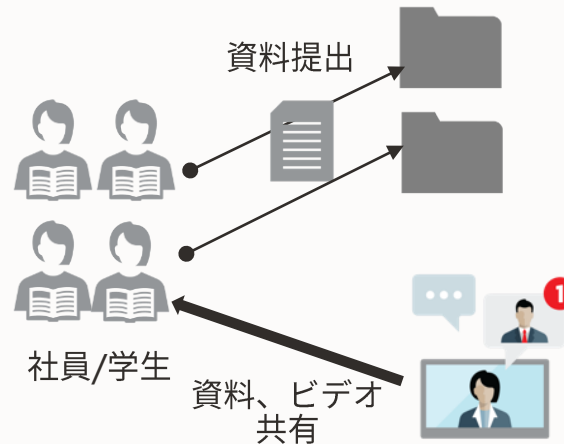
テレワークでの円滑なコミュニケーションを支えるソリューション Oracle Content and Experience(OCE)

社内/お客様とのファイル共有
がリモートから行えない



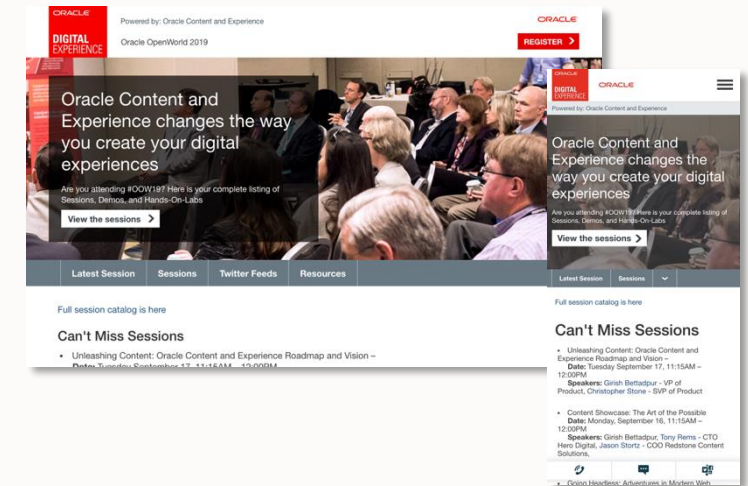
社内外とのファイル共有をセキュアに行う事が可能です。ファイルのバージョン管理や監査証跡も行われるため、テレワークでのセキュアなファイル共有に有効です。

研修をオンライン受講できる仕組みを提供したい



教育や研修を自宅から行えるようにモバイル対応した、教育用の資料とビデオを共有に加え、提出用のフォルダによる進捗状況の確認により効果的な環境を素早く提供します。

テレワークを支援するサービスを早期に告知・紹介したい



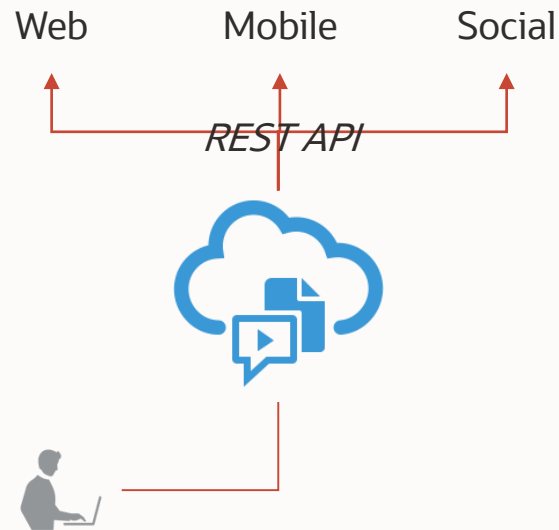
専門知識が不要で、ドロップ&ドロップ操作でのモバイル対応したWebサイト立上げが可能です。サイトの開発～確認～公開を1つのクラウドサービスとして提供しているため、インフラの管理は不要です。

Oracle Content and Experience : 概要



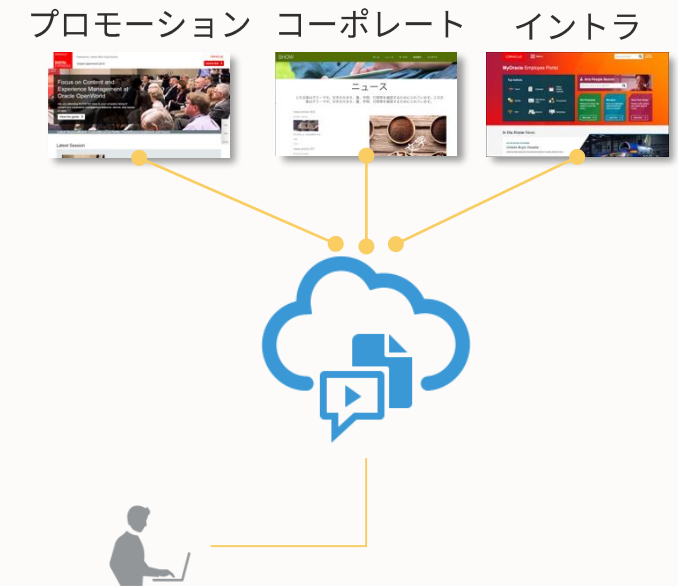
ドキュメント共有

人とファイルを中心とした
ファイル共有・コラボレーション



アセット管理

アセットを作成し、指定された公開
先へ配信(Headless CMS)



Web サイト管理

ドキュメントやアセットを利用した
Web サイトをコードレスで作成

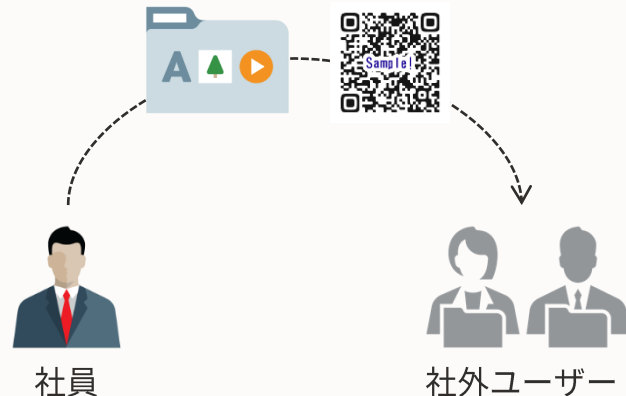
Webコンテンツ管理(WebCMS)

2. 緊急テレワーク実施に伴うクラウドファイル共有

Oracle Content and Experience

緊急テレワーク実施に伴うクラウドファイル共有

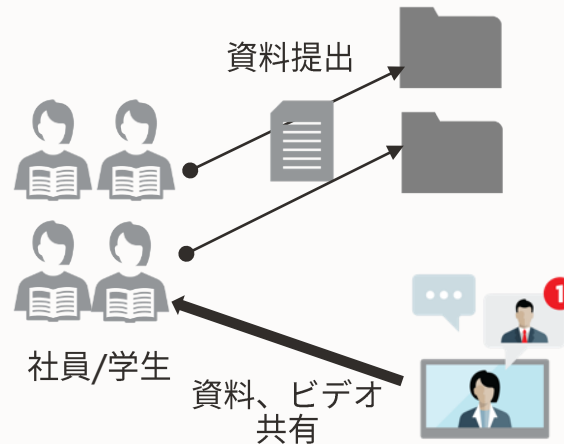
社内/お客様とのファイル共有
がリモートから行えない



社内外とのファイル共有を、バージョン管理、チャット機能、監査証跡により、テレワークでセキュアなファイル共有を実現します。

ドキュメント
共有

研修をオンライン受講できる仕組みを提供したい



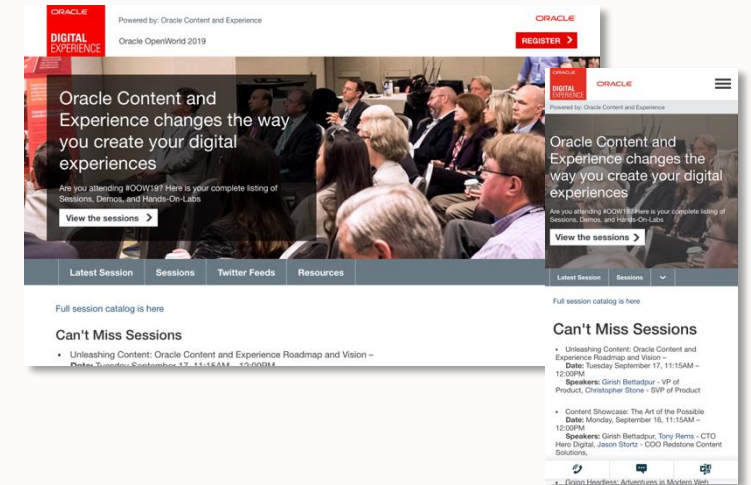
教育や研修を自宅から行えるように教育用の資料とビデオを共有に加え、提出用のフォルダによる進捗状況の確認できる環境を素早く提供します。

ドキュメント
共有

アセット
管理

Web サイト
管理

テレワークを支援するサービスを早期に告知・紹介したい



専門知識が不要で、ドロップ&ドロップ操作でのモバイル対応したWebサイト立上げをインフラを管理することなく、素早く行えます。

ドキュメント
共有

Web サイト
管理

緊急テレワーク実施に伴うファイル共有ソリューション

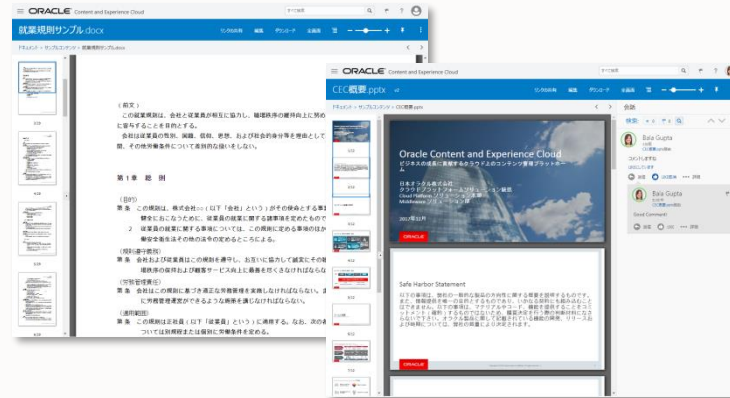
- オラクルソリューションの特長
 - 他社との優位性：ファイルベースの課金
(一般的なファイル共有サービス：購入時に契約したユーザー数による月額課金であるため、サービスを利用しないユーザーも課金対象となる)
そのため全社導入の場合は優位性がある
 - 既に弊社クラウドサービスのご契約 (Universal Credit) をお持ちのお客様はすぐに使うことが可能
 - リモートワークで必要なファイルのみを管理する場合に向いている
 - ファイルサーバのように、大量のファイルを管理する場合、ストレージ、またはハイブリッド提案(OCE+OCI)
- 費用：ライセンス(30,000円/月～約100ユーザの場合)
導入支援(1er 200,000円～ (必要に応じて))

いつでも、どこでも、だれでも、簡単に



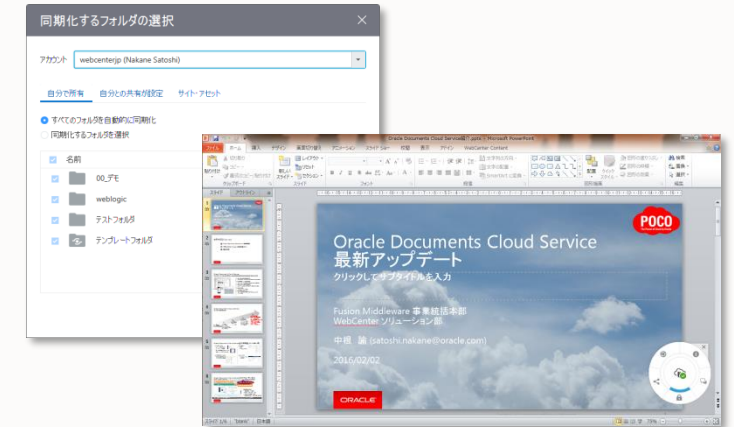
モバイル

- 最新のiOS と Android に対応
- 外出先や移動中から簡単にファイルにアクセス
- Touch ID 対応 (iOS のみ)
- 通知サービス対応
- アセットの承認・却下



Webブラウザ

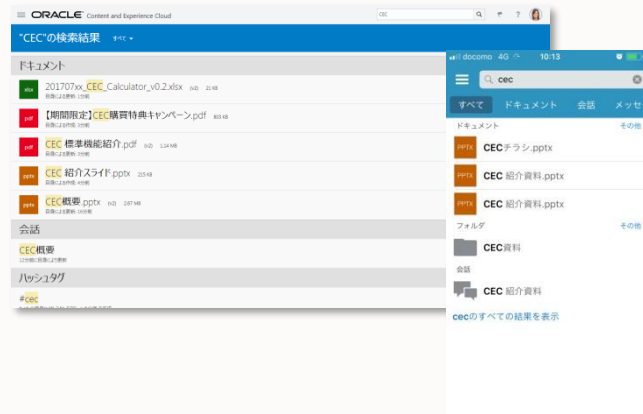
- 直感的で使いやすいUI
- トレーニング不要。誰でも使える
- ファイルのプレビュー
- ファイルの直接編集
- バージョン履歴、アクセス履歴の確認



デスクトップ

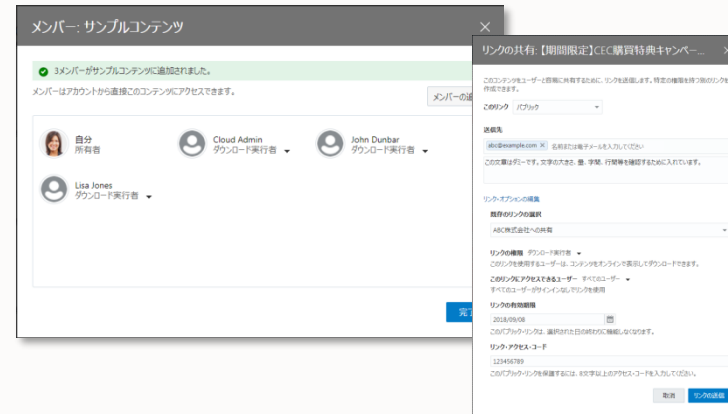
- Windows と Mac に対応した同期クライアント
- ファイル・フォルダの自動同期
- Office アプリケーションからクラウド上のファイルを編集・保存
- Adobe Creative Cloud エクステンションの提供

必要なコンテンツを、すぐに活用・共有



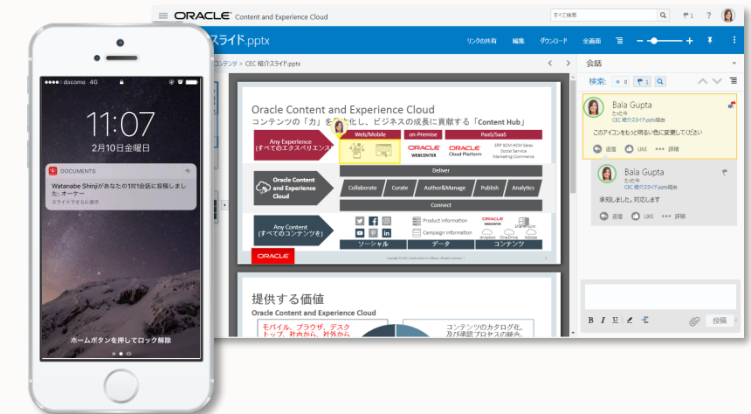
検索

- 全文検索、フォルダ内検索
- 文書、フォルダ、会話、メッセージ、ユーザー、ハッシュタグを横断検索
- 検索演算子の利用(and,or,not)
- Type-ahead 検索



共有リンク

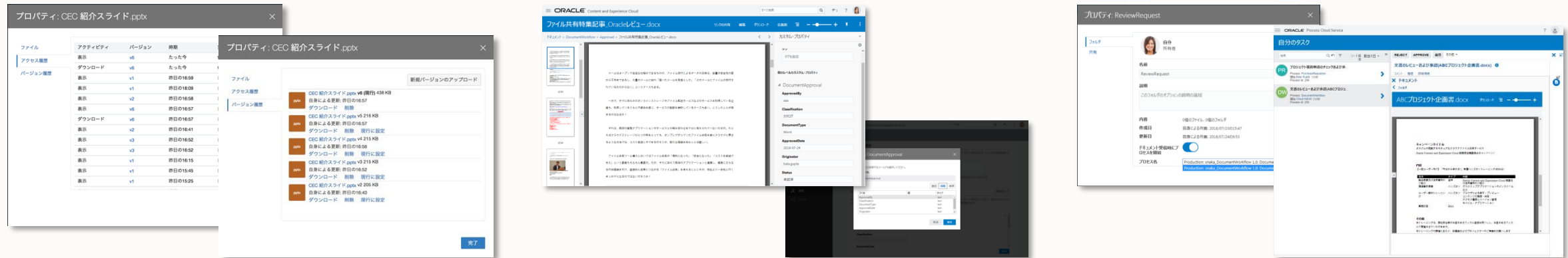
- グループ単位の権限設定
- 社内向けのメンバーリンク
- 外部ユーザー向けのパブリックリンク
- パブリックリンクの権限設定、有効期限、パスワード



チャット/注釈

- オンラインメッセージのやり取り
- モバイルアプリからも会話にアクセス。プッシュ通知対応
- 資料レビューのコメントや修正箇所をオンラインで指摘

業務プロセスにあわせたコンテンツ管理を実現



履歴管理

- バージョン管理:
自動的に古いバージョンを保持
管理設定により、最大保持バージョン数を制限
- アクセス履歴:
ファイルの操作ログを自動記録
パブリックリンク経由の操作も記録（リンク名で記録）

メタデータ

- ブラウザ操作によるメタデータの追加、編集、参照
- 管理者によるメタデータグループの作成/編集
- メタデータの検索(REST API)

ワークフロー(Process)

- ファイルの受取→確認→承認・公開を自動化する文書ワークフロー
- ワークフローの添付文書を保管・管理
- Web サイトから、ワークフローを起動/操作

全文検索によるコールセンターの効率化とグローバルコンテンツ共有 株式会社ピーチジョン

課題

- コールセンターで、顧客対応時に使用する商品データ検索システムの運用管理が煩雑化していた
- 中国とのファイルのやりとりが出来なかった



ソリューション

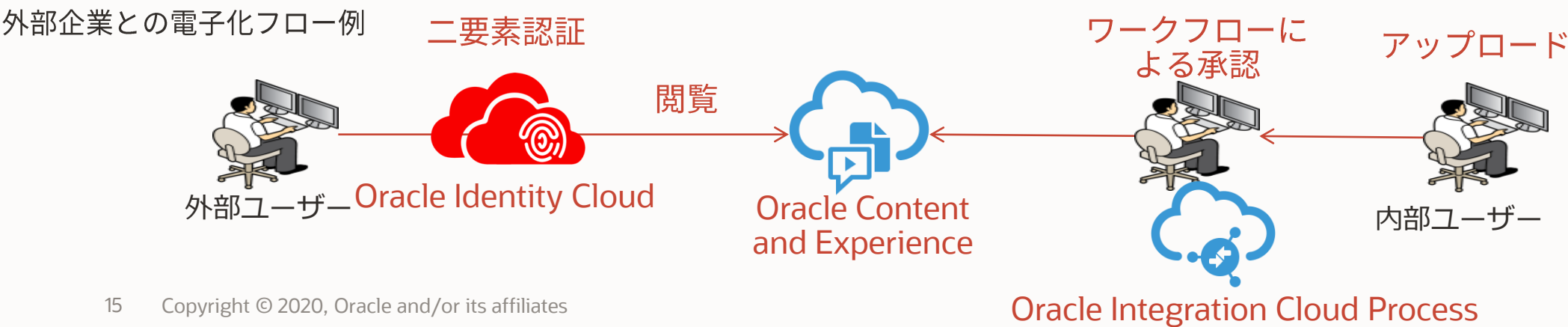
- 商品データファイルの**全文検索**がデフォルトで利用できるため、運用管理が容易になり、管理工数も削減
- **中国**とのコンテンツの効率的な共有が可能に
- **パブリックリンク**により社内外ファイルのやりとりを効率化

Why Oracle?

- **標準**で全文検索が利用可能
- **中国**から問題なく利用できるクラウド環境
- 定額ではなく**使用した分の課金**のため、ユーザー数を考慮する必要なし

紙ベースの業務を電子化することで、在宅においても業務フローを実施可能に Oracle Identity Cloud + Process/OIC連携

利用の目的	想定されるユースケース
1 文書のレビューや承認に関する 文書ワークフロー	- 就業規則などの社内文書の承認・公開 - RFI/RFP などの社外向け配布文書の社内レビュー - NDA など社外からの受領文書の社内回覧・レビュー
2 複数のファイル添付が伴う 業務ワークフロー	- 経費精算 - 国内・海外出張申請 - 営業稟議申請 ほか
3 文書+ワークフローの ユーザーインタフェース統合	- パートナー向け情報提供ポータル - サプライヤー向けポータル - 従業員向けポータル ほか

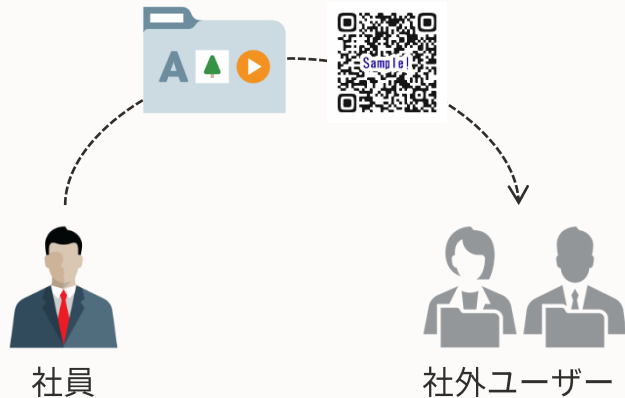


3. オンライン研修、受講を可能にするコンテンツ管理基盤

Oracle Content and Experience

オンライン研修、受講を可能にするコンテンツ管理基盤

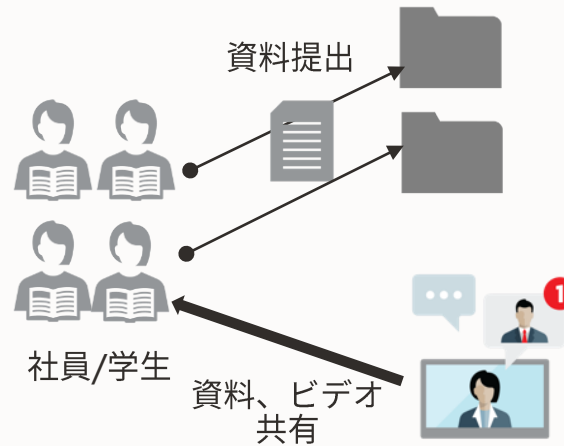
社内/お客様とのファイル共有
がリモートから行えない



社内外とのファイル共有を、バージョン管理、チャット機能、監査証跡により、テレワークでセキュアなファイル共有を実現します。

ドキュメント
共有

研修をオンライン受講できる仕組みを提供したい



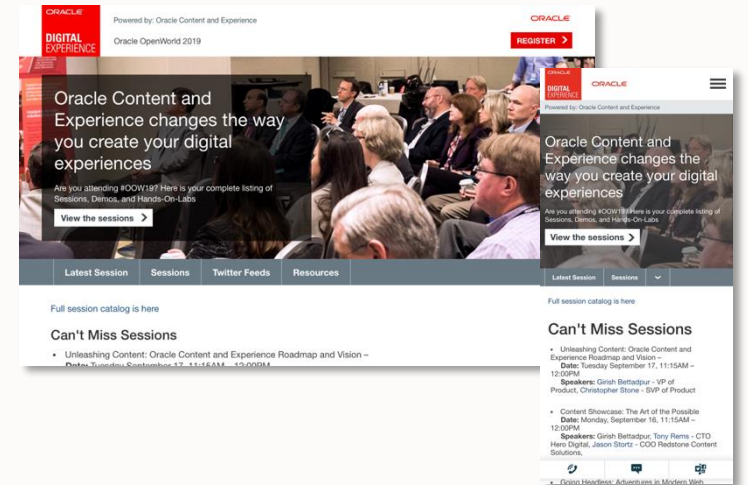
教育や研修を自宅から行えるように教育用の資料とビデオを共有に加え、提出用のフォルダによる進捗状況の確認できる環境を素早く提供します。

ドキュメント
共有

アセット
管理

Web サイト
管理

テレワークを支援するサービスを早期に告知・紹介したい



専門知識が不要で、ドロップ&ドロップ操作でのモバイル対応したWebサイト立上げをインフラを管理することなく、素早く行えます。

ドキュメント
共有

Web サイト
管理



遠隔オンライン授業における2つのタイプ

タイプ	ポイント	想定されるツール
Live配信	・通常講義と同様に教師/生徒間でのリアルタイムなコミュニケーション ・履修/出席管理の容易性 ・使用する教師/生徒へのスキルトランスファーが必要 ・使用するツール/授業内容によっては著作権などへの注意・配慮が必要	・ Zoom ・ Teams ・ Youtube ,etc
オンデマンド	・ 講義内容を動画ファイルとして保存し生徒が視聴 ・ 自粛期間中でもフレキシブルな講義の受講が可能 ・ 動画を保存/視聴するのみなので特別なスキルトランスファーは不要 ・ 低コスト	・ 一般的なWebサーバ/ストレージ ・ コンテンツ管理製品

Oracleの強み

オンデマンド研修、授業配信基盤のイメージ

構成イメージ

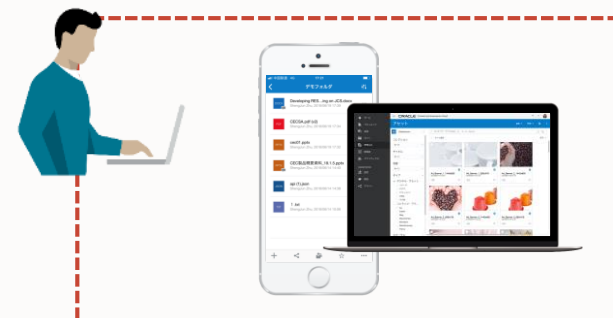


- ✓サーバ構築などの必要なしにドキュメントの共有・配信が可能
- ✓コーディング無しで授業ポータルなどのWebサイト作成が可能

Oracle Content and Experience (OCE) で可能なユースケース

1. オンデマンド授業配信（ストリーミング）

- ✓ ドラッグアンドドロップや簡単な設定操作のみで
ストリーミング配信のWebサイトを作成
- ✓ PC/モバイル双方からの動画視聴



2. 教員⇄生徒間でのファイル共有

- ✓ 講義参考資料の共有や課題提出のプラットフォームとしても使用可能
- ✓ こちらもPC/モバイル双方からの確認が可能
(PCからはWebブラウザ/デスクトップでの接続が可能)
- ✓ チャット/注釈機能にて資料のレビューや修正などのコミュニケーションが可能



3. URLを介した共有リンクの作成

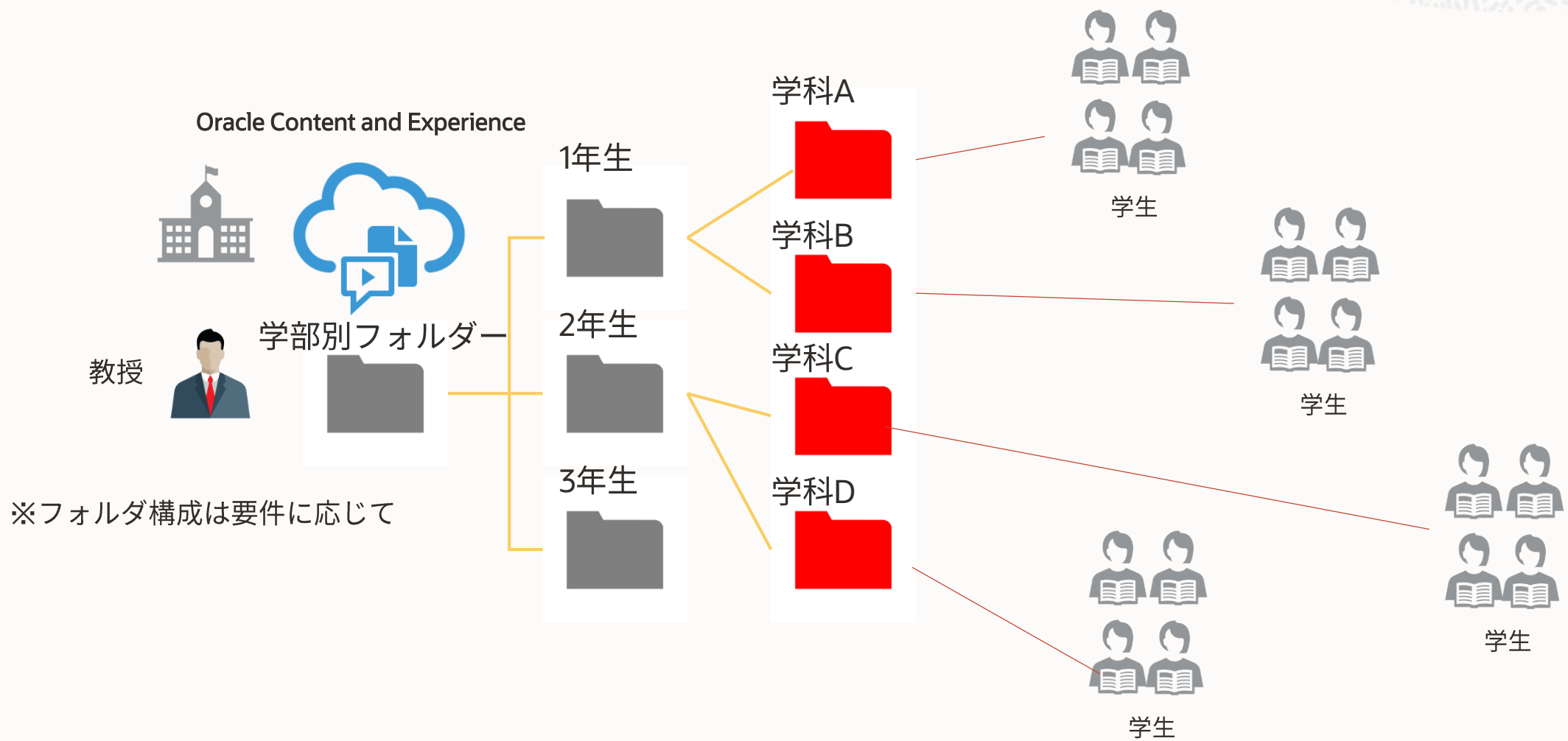
- ✓ グループ単位での権限設定やメンバー（ex.ゼミ単位）限定リンクの作成が可能
- ✓ 外部ユーザ向けへのパブリックリンク機能搭載



教育や研修用のWebサイトと動画も含むコンテンツ配信と管理

- オラクルソリューションの特長
 - 他社との優位性：ファイル共有に加えて簡単にWebサイトを作成することが出来る
 - ビデオ機能が強化され、様々なビデオフォーマットに対応、高度な再生が可能
- 費用：ライセンス(30,000円/月～約100ユーザの場合)
導入支援(1er 200,000円～（必要に応じて）)

導入イメージ



アセット管理概要

デジタルアセット

ファイル形式のコンテンツ
(非構造化コンテンツ)



文書



画像



動画



HTML



コンテンツ・アイテム

テキストや画像など複数の情報要素で構成される
コンテンツ(構造化コンテンツ)



ニュース、記事、ブログ



商品情報、キャンペーンコンテンツ

画像：様々なサイズに自動変換、**AIで画像検索**

動画：様々なビデオフォーマットに対応、再生機能強化(Video Plus)

フォーム形式で保存可能、翻訳機能にも対応

アセット管理概要

ドキュメントとアセットの違い

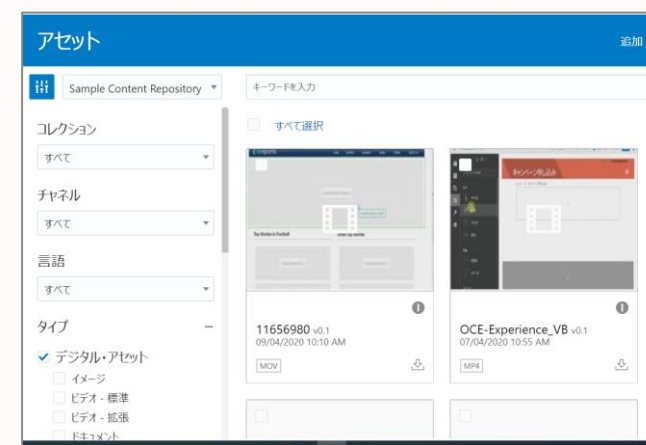
ドキュメント

- ファイル共有
 - 社内
 - 社外



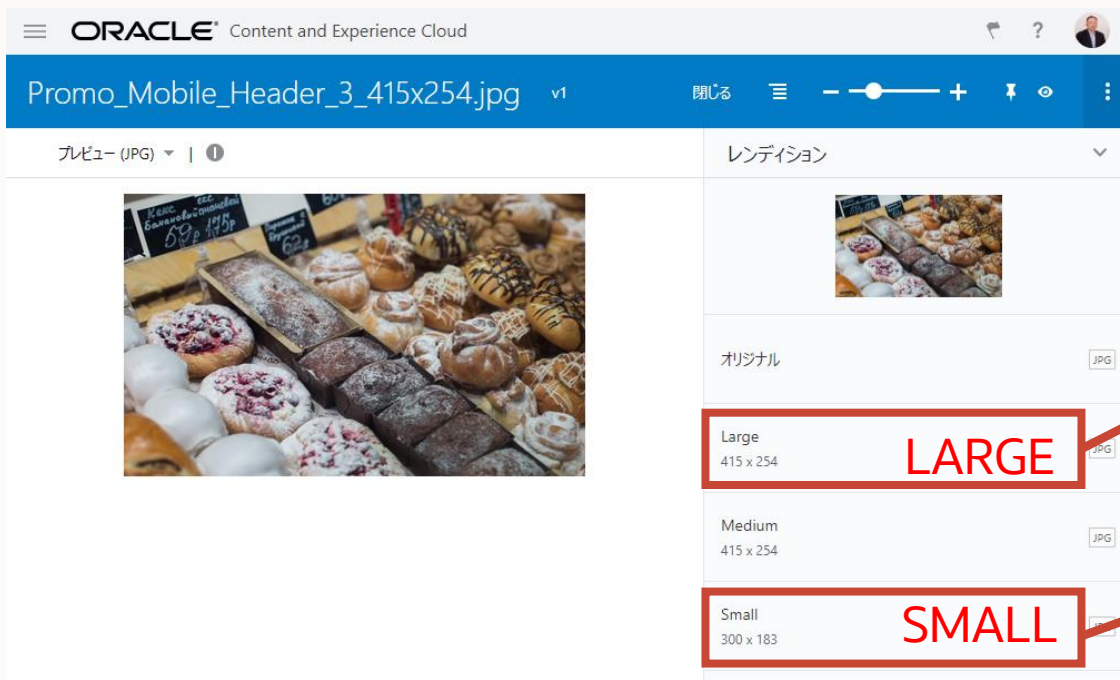
アセット

- 様々なチャネルへの配信（主にWeb）
 - デジタルアセット（画像、動画）
 - 記事（ニュース、製品方法など）



Headless CMSとして活用

複数のサイト、アプリに対応



Headless CMSとは

あらゆるデバイスで表示するためにRESTful APIを介してコンテンツにアクセスできるコンテンツリポジトリとしてゼロから構築された、バックエンドのみのコンテンツ管理システムです。

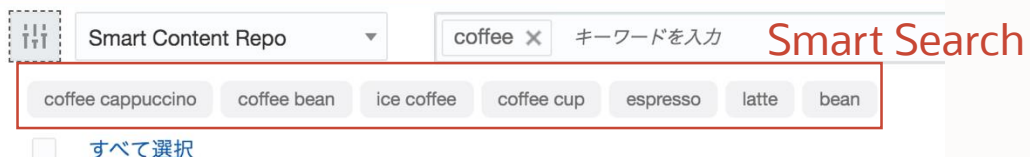
引用：ウィキペディア（英語版）



デジタルアセット

AI を活用し、コンテンツ管理業務を効率化

アセット



AI による画像認識技術による画像の自動タグ付け

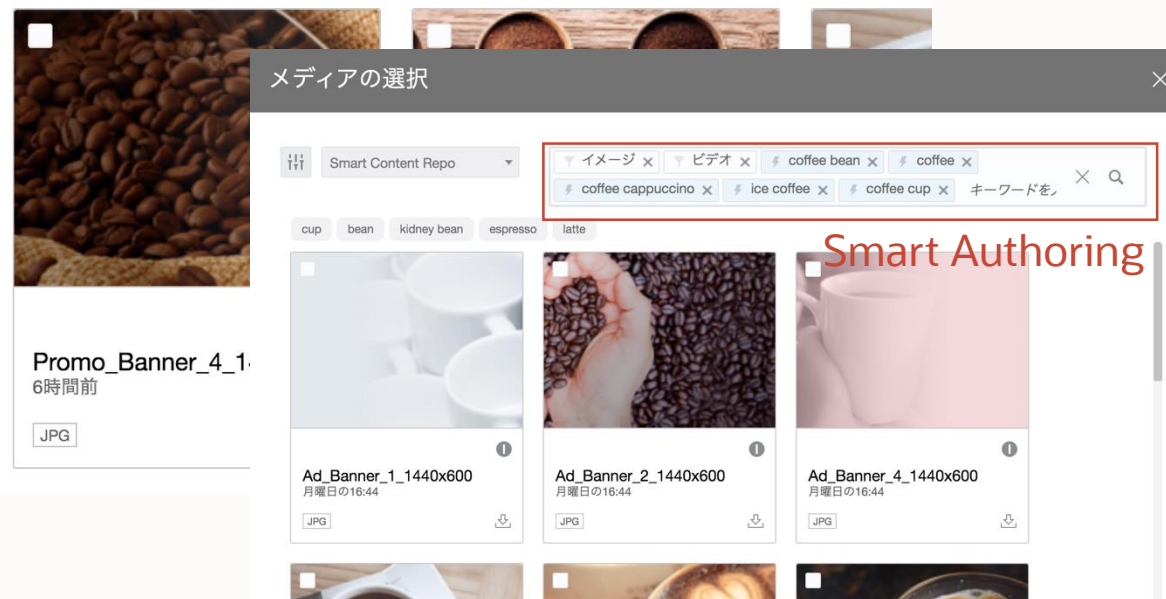
- 手動によるタグ設定作業の大幅削減
- 必要な画像をすばやく簡単に検索・活用

Smart Search

- 自動付与されたタグを利用した画像検索
- 検索結果に関連性の高いタグを自動推奨

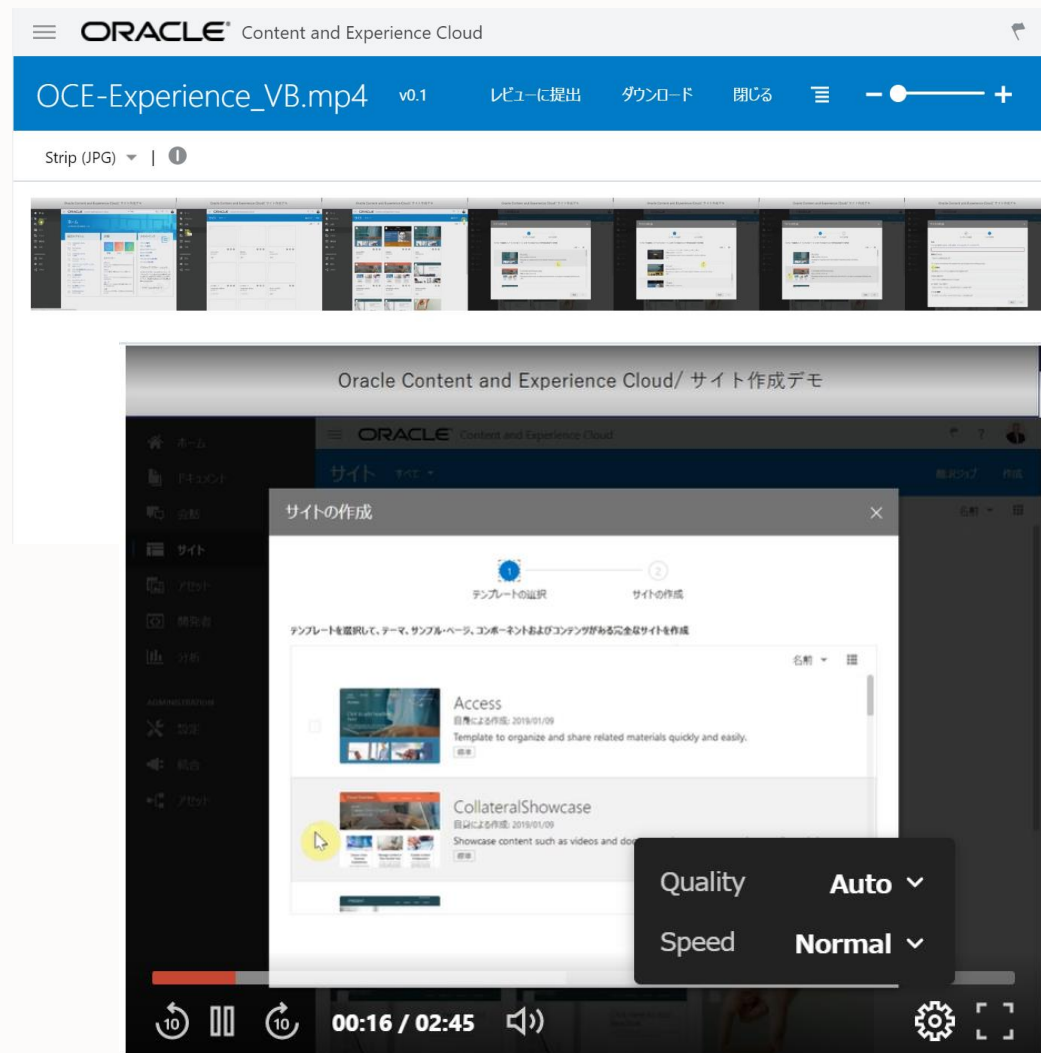
Smart Authoring

- コンテンツ・アイテム作成時に、入力された文章と関連性の高いタグを自動推奨



ビデオ機能の強化

Video Plusオプション



- Video Plusアセットは、**ビデオ全体がダウンロードされるのを待たずに、すぐに再生が開始されます**。ネットワークの状態に適応し、ストリームを最適化して、使用するデバイス、Webブラウザ、またはネットワークに関係なく、視聴者がビデオを快適に視聴できるようにします。
- 任意の形式のビデオをアップロードできます**。ビデオプラスビデオにカーソルを合わせると、**ビデオのアニメーションプレビューが表示され、ビデオ品質の指定や、再生速度を半分の速度から2倍の速度に変えるなどの追加の再生機能を利用できます**。



ビデオ機能の強化 サイト埋め込みイメージ






使い方ビデオ

このビデオで学習することが出来ます！

ヘッドライン

ヘッドラインニュースは、こちらです。
その他の情報もあります。

連絡先

下記からお問い合わせください。
+1 (357) 123 5678

- **企業、大学**のトレーニングサイトとして活用可能
- **短期間**でトレーニングサイトが立ち上げ可能
- 簡単にサイトの編集、ビデオの変更が可能





100%

ワークフローによる業務改善

マルチチャネル対応のデジタルアセット管理

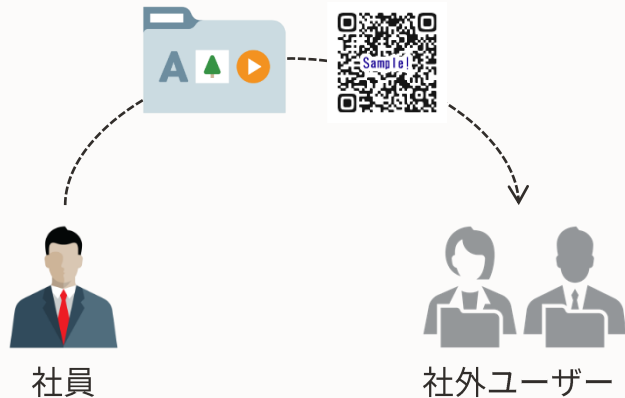
- EC サイトに公開する商材情報のコンテンツ制作と承認ワークフローで OCE と OIC-Process を活用
- Weibo(微博)やWebChat(微信)のような SNS チャネル上で更新するための単一プラットフォームとして利用
- デザインスタジオやサプライヤーとの間のコラボレーションを促進

4. テレワークを支援するスピーディーなWebサイト作成

Oracle Content and Experience

テレワークを支援するスピーディーなWebサイト作成

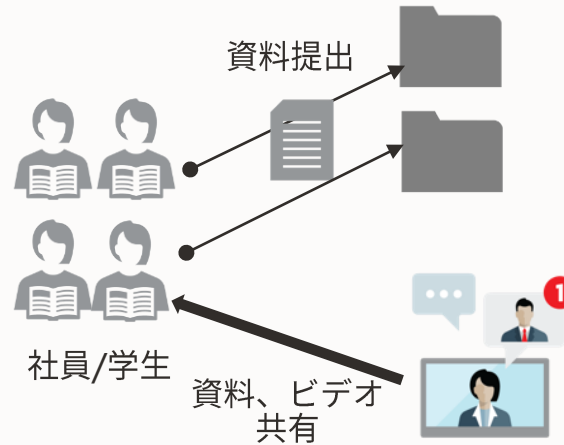
社内/お客様とのファイル共有
がリモートから行えない



社内外とのファイル共有を、バージョン管理、チャット機能、監査証跡により、テレワークでセキュアなファイル共有を実現します。

ドキュメント
共有

研修をオンライン受講できる仕組みを提供したい



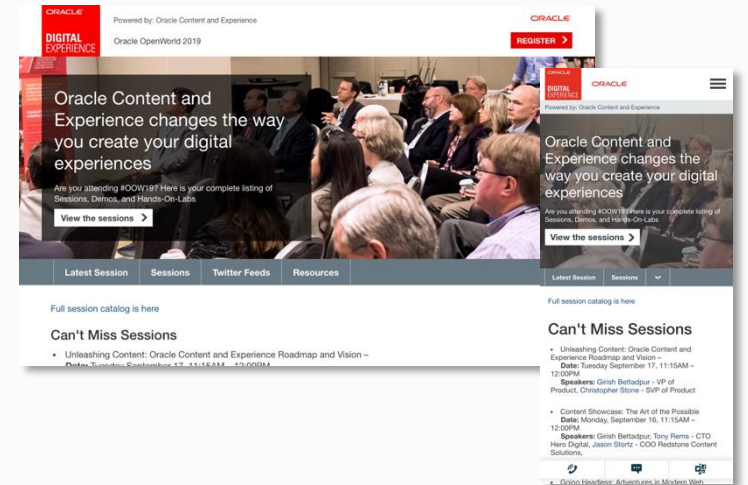
教育や研修を自宅から行えるように教育用の資料とビデオを共有に加え、提出用のフォルダによる進捗状況の確認できる環境を素早く提供します。

ドキュメント
共有

アセット
管理

Web サイト
管理

テレワークを支援するサービスを早期に告知・紹介したい



専門知識が不要で、ドロップ&ドロップ操作でのモバイル対応したWebサイト立上げをインフラを管理することなく、素早く行えます。

ドキュメント
共有

Web サイト
管理



お客様のユースケース

お客様の課題・要望

- テレワークを支援する自社サービスを告知・紹介するキャンペーンサイトを、**今すぐ立ち上げたい**
- キャンペーンサイトは、**自分たちで編集・公開したい**

オラクルソリューションの特徴

- **すばやく・安く・簡単にキャンペーンサイトを作成・公開**
 - Web/HTML/JavaScript などの知識不要。ドラッグ&ドロップ操作でサイトを開発
 - モバイル対応サイトのひな型（テンプレート）の提供
 - サイトの公開/非公開はワンクリックで。不要になったらすぐに公開終了
- **フルマネージド**
 - サイトの開発～確認～公開を1つのクラウドサービスとして提供。インフラの管理は不要
 - 追加料金なしで CDN(Akamai) を利用。ページ配信の遅延を回避し、アクセス集中時のレスポンスを維持
 - **自社ドメインのサイト**として公開できます

導入イメージ

コンテンツ作成



ノンコーディングでサイト作成



ドメイン変換も無償対応

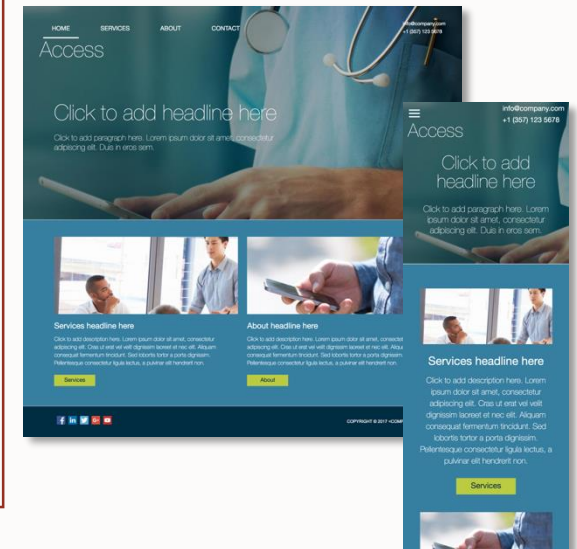
OCE のドメイン
xxx.cec.ocp.oracle
cloud.com ← → お客様のドメイン
www.company.com



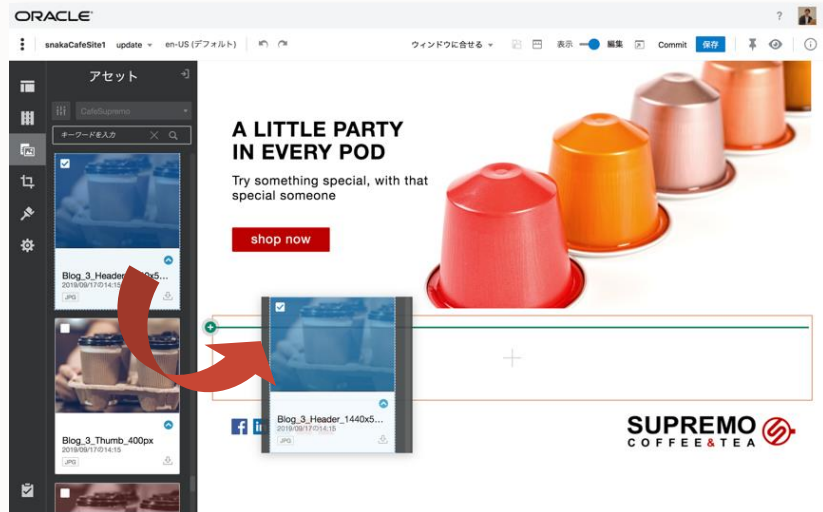
自宅または外出先



PC/モバイルに最適化



キャンペーンサイトを作成する機能



事前定義済テンプレートから数クリックで Web サイトを立ち上げ

- 公開サイト or セキュアサイトを作成
- 公開サイトを自社ドメインの URL に変換

Web ブラウザのみでページを編集。ドラック&ドロップや簡単な設定操作のみ

- アセットやファイル・フォルダをページに配置

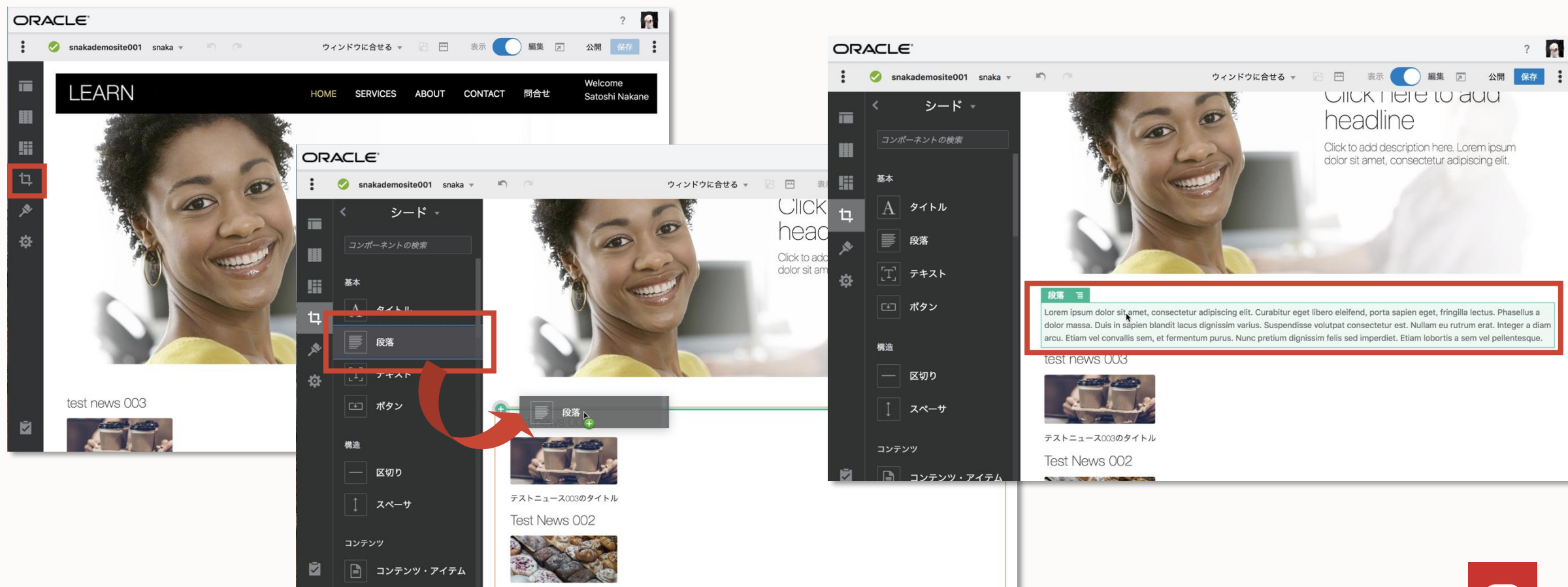


多言語サイト管理

- 掲載コンテンツの自動切り替え
 - 英語サイトは英語コンテンツのみを表示
- 翻訳ジョブによる翻訳作業支援

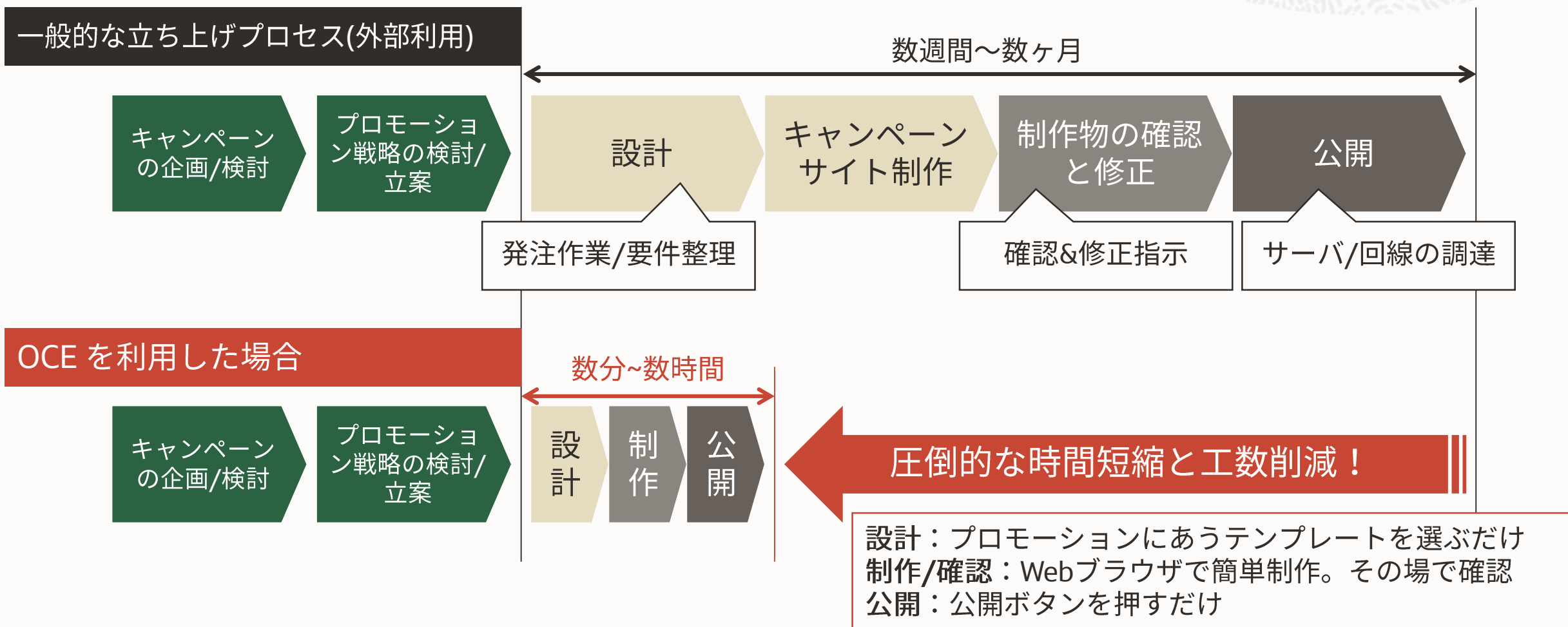
キャンペーンサイトを作成する機能

ドラッグ&ドロップなど、直感的なWebブラウザ操作でページを簡単編集



(参考)一般的なキャンペーンサイトの立ち上げプロセスとの違い

圧倒的な時間短縮を実現。しかもモバイルにも対応

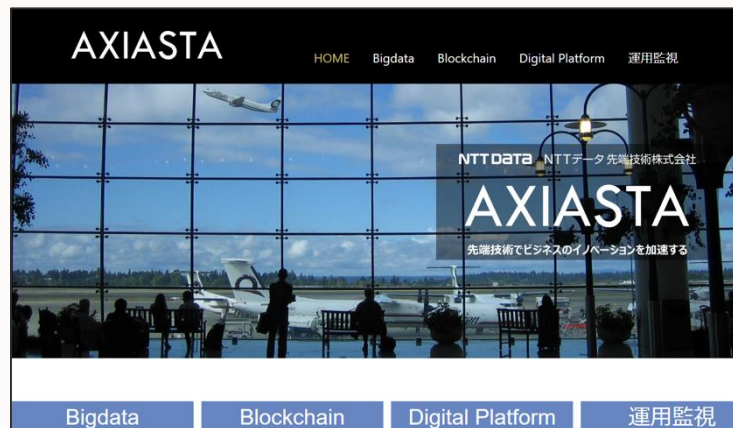


事例：NTTデータ先端技術株式会社

短期間でサイトを構築、更新を効率化

課題

- サイトの更新作業に時間がかかっていた
- インフラの管理コストに課題があった



<https://axiasta.intellilink.co.jp/>

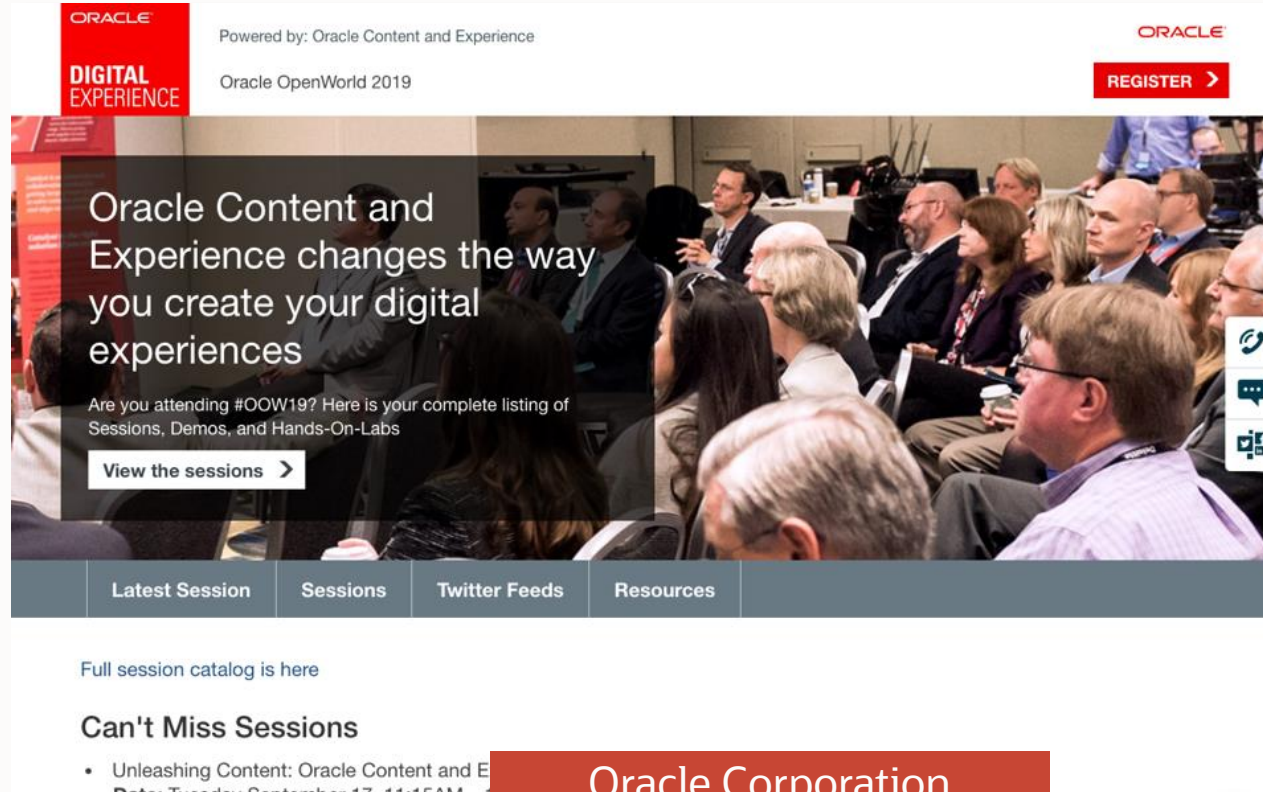
ソリューション

- **トレーニング無し**でサイト公開を実現
- **URL変換サービス**を無償で提供
- スマホに対応した**レスポンス対応**のテンプレートを提供

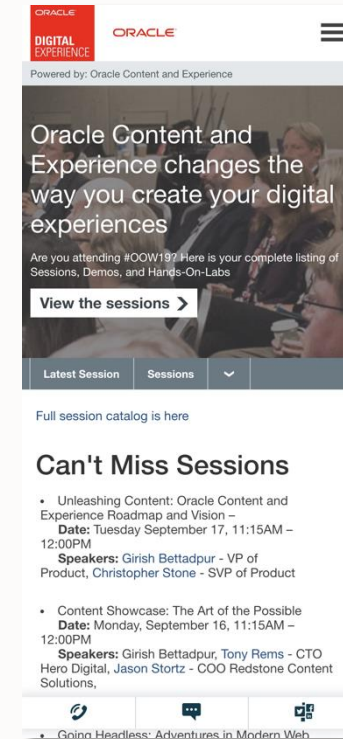
Why Oracle?

- お客様の言葉
「当時は試行錯誤を繰り返したので少し時間がかかったが、コンテンツが揃っていれば、**現在は1日で同じサイトができると思う**」
- インフラなど不要になり、**大幅にコストを削減**

事例: Oracle Corporation



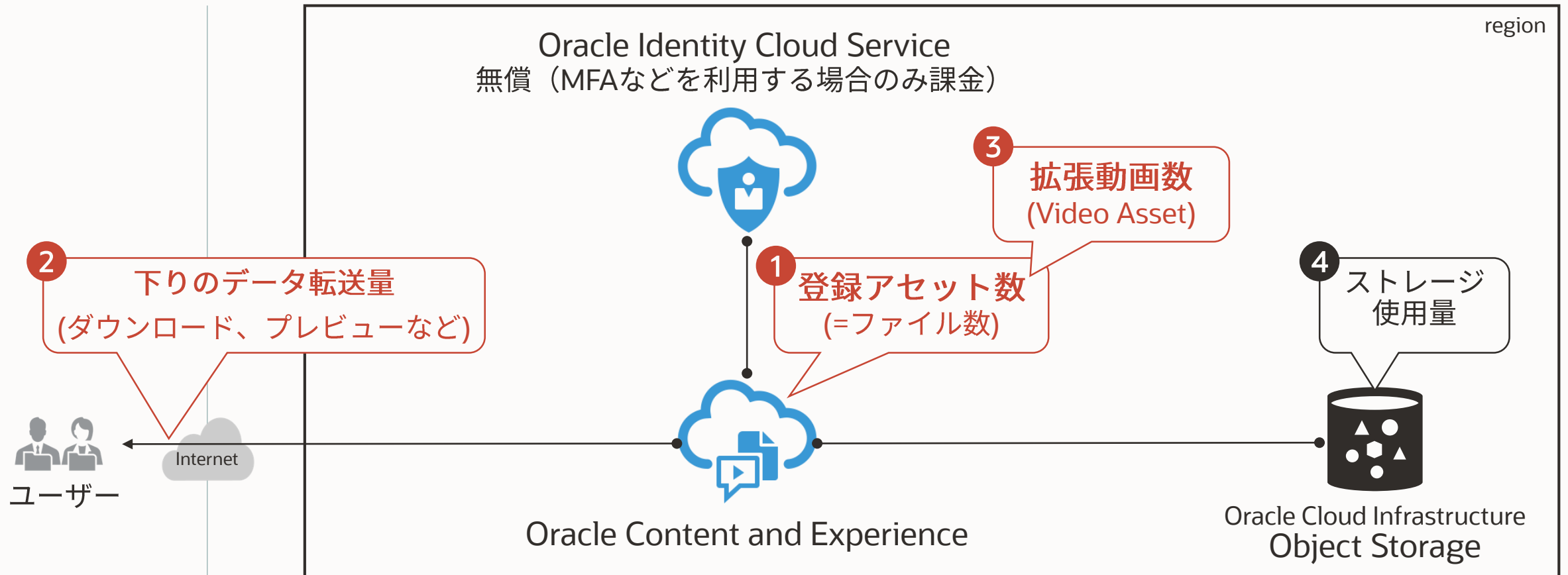
Oracle Corporation
イベント情報提供サイト



5. 価格

Oracle Content and Experience

OCE 価格計算要素



Oracle Content and Experience

(GPL April 16, 2020)

	Pay As You Go	Monthly Flex	Metric
Oracle Content and Experience Cloud Service			
1 First 5,000 Assets Per Month	¥24,000 (\$200.00)	¥15,999.6 (\$133.33)	5,000 Assets Per Month
1 Next 5,000 Assets Per Month	¥108,000 (\$900.00)	¥72,000 (\$600.00)	5,000 Assets Per Month
2 Outbound Data Transfer	¥27 (\$0.2250)	¥18 (\$0.1500)	Gigabyte Outbound Data Transfer Per Month
3 Advanced Video Management	¥54,000 (\$450)	¥36,000 (\$300)	250 Video Assets per Month

Oracle Cloud Infrastructure - Object Storage

(GPL April 16, 2020)

		Pay As You Go	Monthly Flex	Metric
Oracle Cloud Infrastructure - Object Storage				
④	Storage	¥3.06 (\$0.0255)	¥3.06 (\$0.0255)	Gigabyte Storage Capacity Per Month
④	Requests	¥0.4080 (\$0.0034)	¥0.4080 (\$0.0034)	10,000 Requests Per Month



構成要素の説明

課金ポイント	課金メトリック	説明
① 登録アセット数	First 5,000 Assets Per Month Next 5,000 Assets Per Month	• OCEのアセットリポジトリに格納される任意のタイプ（公開または未公開）が、その月に使用された 5,000 アセット単位の数量 • 5,000アセットを超える場合、追加の 5,000 アセット分(Next 5,000 Assets Per Month) が請求対象 • OCE のドキュメントファイルリポジトリに格納されている場合は、20 ファイルが1アセットとしてカウント • アセットおよびファイルがバージョン管理される場合、最上位のバージョンのみが課金対象となります • OCE non-Primary Instance の場合、登録アセットの総数に関係なく、単一の First 5000 Assets Per Month のみが課金されます
② データ転送量	Outbound Data Transfer	• OCE から直接ダウンロードしたデータと、インターネットを介した OCE からのデータ転送量 • 課金対象は下記通り - Web ブラウザ、モバイルアプリ、同期クライアント、REST API を経由したファイルのダウンロード - Web ブラウザからのファイルのプレビュー - Web サイト上での表示およびダウンロード - Applink を利用したフォルダ/ファイルの埋め込み表示

構成要素の説明（続き）

課金ポイント	課金メトリック	説明
③ 拡張動画数	250 Video Assets Per Month	• Video Assets(ビデオアセット)とは OCEのアセットリポジトリに保存された1つの拡張動画（公開または非公開）です • 1か月間に使用されるVideo Assetsの合計数が 250 を超える場合、追加で 250 Video Assets Per Month が課金対象となります • Video Assets がバージョン管理される場合、最上位のバージョンのみが課金対象となります • OCE non-Primary Instance の場合、Video Assets の総数に関係なく、単一の 250 Video Assets Per Month のみが課金されます
④ ストレージ 使用量	OCI-Object Storage – Storage OCI-Object Storage – Requests	• OCE インスタンスが管理するアセットおよびドキュメントを保存するオブジェクトストレージの使用容量とリクエスト数 • ドキュメントもしくはアセットが OCE でバージョン管理されている場合、すべてのバージョンが使用容量としてカウント • 例) OCE で 1MB の画像ファイルが5バージョン管理されている場合、Object Storage の使用量は $1\text{MB} \times 5\text{ver} = 5\text{MB}$

(参考) アセットリポジトリとドキュメントリポジトリ



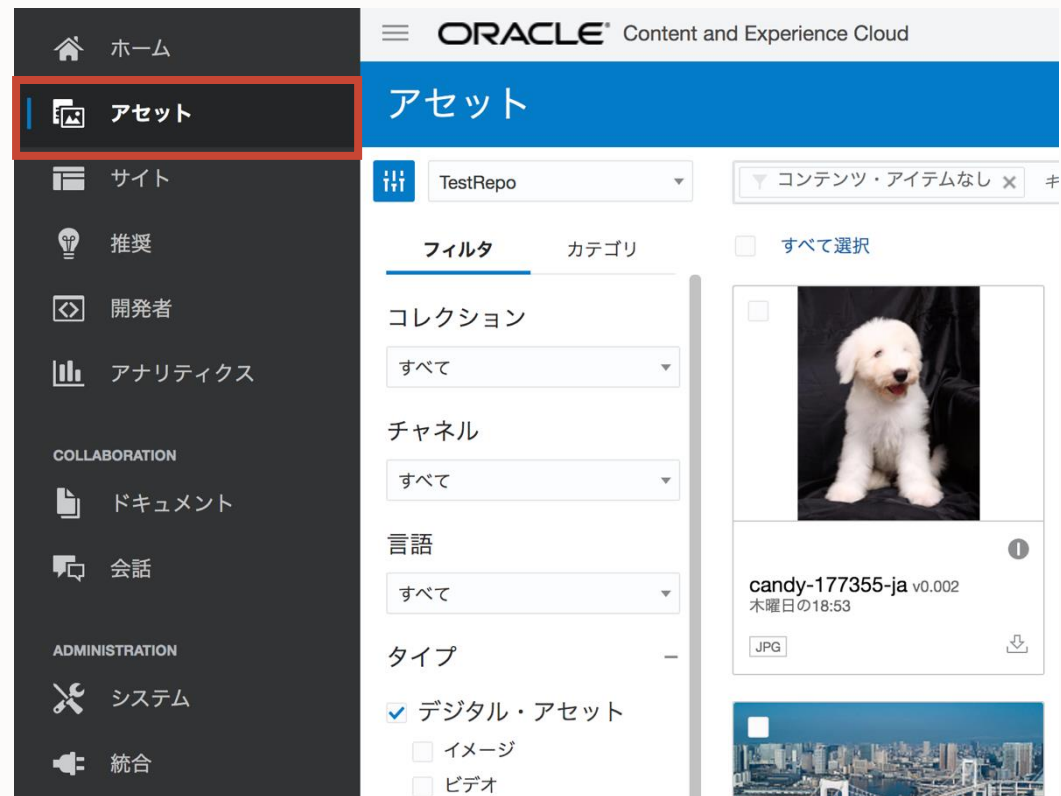
ORACLE® Content and Experience Cloud

ドキュメント すべて ▾

☐ すべて選択

☐	fromVBCS	自身による作成: 2019/12/25
☐	snaka_SampleWorkshopApp	自身による作成: 2019/10/10
☐	Test Folder	自身による更新: 2019/12/16
☐	サイト	自身による作成: 2019/09/17
☐	サンプルファイル	自身による更新: 2019/10/17
☐	デモ	自身による作成: 2019/09/17
☐	JP7514429456.pdf 34 KB	自身による作成: 2020/01/07

ドキュメント・ファイル・リポジトリ



ORACLE® Content and Experience Cloud

アセット

TestRepo

コンテンツ・アイテムなし ×

☐ すべて選択

フィルタ カテゴリ

コレクション
すべて ▾

チャンネル
すべて ▾

言語
すべて ▾

タイプ
-
☒ デジタル・アセット
☐ イメージ
☐ ビデオ

candy-177355-ja v0.002
木曜日の18:53
JPG

アセット・リポジトリ

計算例：デジタルアセット管理シナリオ

Oracle Content and Experience 費用計算シート						as of 2020/04/20
Pricing	メトリック	数量	単価(PAYG)	単価(Monthly)	小計/月(PAYG)	小計/月(Monthly)
Oracle Content and Experience					¥140,100	¥93,400
First 5,000 Assets per Month	5,000 Assets Per Month	1	¥24,000	¥16,000	¥24,000	¥16,000
Next 5,000 Assets per Month	5,000 Assets Per Month	1	¥108,000	¥72,000	¥108,000	¥72,000
Outbound Data Transfer	Gigabyte Outbound Data Transfer per Month	300	¥27	¥18	¥8,100	¥5,400
Advanced Video Management	250 Video Assets per Month	0	¥54,000	¥36,000	¥0	¥0
Oracle Cloud Infrastructure					¥55,080	¥55,080
Object Storage - Storage	Gigabyte Per Month	18,000	¥3.06	¥3.06	¥55,080	¥55,080
Object Storage - Request	10,000 Requests per Month	1	¥0.408	¥0.408	¥0	¥0
月額費用 (税別)					¥195,180	¥148,480
年間費用 (税別)					¥2,342,165	¥1,781,760
			1ユーザ平均月額		¥1,951.80	¥1,484.80
デジタルアセット管理シナリオでの計算						
利用ユーザー数	100	users				
1ユーザーあたりの平均ファイル数	1,000	files				
1ユーザーあたりの平均アセット数	5,000	assets				
平均ファイルサイズ	10	MB				
平均バージョン数	3	versions				
1ユーザーあたりの平均DL回数/月	300	download/month				

【計算条件】

- ユーザー数: 100ユーザー
- 登録ファイル総数: 1,000ファイル
- 登録アセット総数: 5,000アセット (うち拡張動画数: 0)
- 平均ファイルサイズ: 10MB
- 平均バージョン数: 3バージョン
- 平均ダウンロード回数: 300回/月/ユーザー

月額： 148,480円
年額： 1,781,760円
(Monthly Flex)



計算例：パートナー向け情報提供サイトシナリオ

Oracle Content and Experience 費用計算シート					as of 2020/04/20	
Pricing	メトリック	数量	単価(PAYG)	単価(Monthly)	小計/月(PAYG)	小計/月(Monthly)
Oracle Content and Experience					¥159,000	¥106,000
First 5,000 Assets per Month	5,000 Assets Per Month	1	¥24,000	¥16,000	¥24,000	¥16,000
Next 5,000 Assets per Month	5,000 Assets Per Month	0	¥108,000	¥72,000	¥0	¥0
Outbound Data Transfer	Gigabyte Oubound Data Transfer per Month	3,000	¥27	¥18	¥81,000	¥54,000
Advanced Video Management	250 Video Assets per Month	1	¥54,000	¥36,000	¥54,000	¥36,000
Oracle Cloud Infrastructure					¥138	¥138
Object Storage - Storage	Gigabyte Per Month	45	¥3.06	¥3.06	¥138	¥138
Object Storage - Request	10,000 Requests per Month	1	¥0.408	¥0.408	¥0	¥0
月額費用（税別）					¥159,138	¥106,138
年間費用（税別）					¥1,909,657	¥1,273,652

会員サイト管理シナリオでの計算	
Webサイト編集者、管理者	20 users
総ドキュメント数	2,000 files
総アセット数	1,000 assets
（うち拡張動画数）	100 video assets
平均ファイル/アセットサイズ	3 MB
平均バージョン数	5 versions
サイト会員数	1,000 users
会員サイトへの月間の平均アクセス回数	10 access/month
会員サイトアクセス時の平均ページ閲覧数	5 page/access
1ページあたりの平均アセット数(含ドキュメン	20 asset/page
キャッシュヒット率(CDN利用)	0 percent

【計算条件】

- コンテンツ編集ユーザー: 20ユーザー
- 登録ファイル総数: 2,000
- 登録アセット総数: 1,000
（うち拡張動画:100）
- 平均ファイルサイズ: 3MB
- 平均バージョン数: 5バージョン
- サイト会員数: 1,000人 (100社 x 10名/社)
- 1ユーザーの平均訪問頻度：10回/月
- 1訪問当たりのページ閲覧数：5ページ/回
- 1ページあたりの利用アセット数平均: 20

月額： 106,138円
 年額：1,273,652円
 (Monthly Flex)



計算例：公開サイトシナリオ

Oracle Content and Experience 費用計算シート						as of 2020/04/20
Pricing	メトリック	数量	単価(PAYG)	単価(Monthly)	小計/月(PAYG)	小計/月(Monthly)
Oracle Content and Experience						¥118,500 ¥79,000
First 5,000 Assets per Month	5,000 Assets Per Month	1	¥24,000	¥16,000	¥24,000	¥16,000
Next 5,000 Assets per Month	5,000 Assets Per Month	0	¥108,000	¥72,000	¥0	¥0
Outbound Data Transfer	Gigabyte Oubound Data Transfer per Month	1,500	¥27	¥18	¥40,500	¥27,000
Advanced Video Management	250 Video Assets per Month	1	¥54,000	¥36,000	¥54,000	¥36,000
Oracle Cloud Infrastructure						¥230 ¥230
Object Storage - Storage	Gigabyte Per Month	75	¥3.06	¥3.06	¥230	¥230
Object Storage - Request	10,000 Requests per Month	1	¥0.408	¥0.408	¥0	¥0
月額費用 (税別)					¥118,730	¥79,230
年間費用 (税別)					¥1,424,759	¥950,754
公開Web サイト管理シナリオでの計算						
Webサイト編集者、管理者	20 users					
総ドキュメント数	0 files					
総アセット数	5,000 assets					
(うち拡張動画数)	250 video assets					
平均ファイル/アセットサイズ	3 MB					
平均バージョン数	5 versions					
Web サイトの月間PV数	100,000 pv/month					
1ページあたりの平均アセット数	20 asset/page					
キャッシュヒット率(CDN利用)	75 percent					

【計算条件】

- コンテンツ編集ユーザー: 20ユーザー
- 登録アセット総数: 5,000
(うち拡張動画数: 250)
- 平均ファイルサイズ: 3MB
- 平均バージョン数: 5バージョン
- 月間PV: 100,000
- 1ページあたりの利用アセット数平均: 20
- キャッシュヒット率(CDN利用): 75%

月額： 79,230円
 年額： 950,754円
 (Monthly Flex)



本ソリューションに関するお問い合わせ



Oracle Digitalはオラクルの製品やクラウドサービスのご購入・ご導入に関するご相談窓口です。
Webフォーム、チャット、お電話などでお問い合わせいただけます。

oracle.com/jp/contact-us



ORACLE